

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	令和8年2月27日 (第2回)
目標年度	令和12年度
市町村名 (市町村コード)	岩手県奥州市 03215
地域名 (地域内農業集落名)	胆沢 古道下要害地区 (要害、古道下)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	117.8 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	111.5 ha
② 田の面積	111.9 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	5.8 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	— ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	6.7 ha
(参考) 区域内における75才以上の農業者の農地面積の合計	6.0 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	— ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における75才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・基礎整備がおおむね終了し今は暗渠排水工事が行われている。
- ・基盤整備に入らなかった農地の、今後の管理が課題である。
- ・個人での耕作は年々少なくなり、法人または、法人化した組織に農地を預ける人が増えている。
- ・法人の構成員も高齢化しており、今後の法人で働く人の担い手確保が課題である。
- ・川沿いは石が多く、法人で石拾いをしており、とても苦労している。また、耕作放棄地もある。
- ・川から害獣が来る。

【地域の基礎的データ】

- ・法人:1法人、個人担い手:3経営体
- ・主な生産品目…水稻、大豆、ピーマン、じゃがいも など

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

引き続き、(2)に掲げる主な生産品目に取り組みながら、次の内容について取り組んでいく。

- ・ほ場整備実施済の区域並びに施工中の区域については、将来も農業を継続していく。
- ・法人又は後継者が農地を耕作していく。
- ・法人で新しい機械を導入していくが、使い方や設定が難しいので、若い担い手確保をめざしていく。
- ・基盤整備に入らなかったところをどうして行くか、今後も検討していく。
- ・若い担い手が少ないため、一人でも多く確保したい。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・地域内の担い手への集積・集約を基本に、農作業の効率化につながる農地の集約を進める。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	68.1	%	将来の目標とする集積率 86.3 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
・話し合いを継続し、担い手等の作業の効率化につながるよう、集約化を進めていく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	
・基盤整備実施済地域については、促進計画の目標に沿った集積・集約化を進める。 ・小規模農家等が離農する際には、担い手等と十分な話し合いを進め、農作業の効率化につながる農地の集約を進める。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	
・個別で管理困難となった場合は、農地中間管理機構の契約を主に、農業委員会の小作契約や作業受託なども活用しながら、法人に段階的に農地を集約化する。 ・農業法人化により、若い担い手の雇用促進に向けて収益性をより高めていく必要があるため、積極的に集約と集積を進めていく。	
(3)基盤整備事業への取組	
・現在、基盤整備事業を実施中である。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
・農業生産法人への集約や集積のほか、農作業受託も積極的に取り組み、法人の雇用環境の向上を図っていく。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④輸出	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input checked="" type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①今後、電気柵に取り組む必要がある。下草刈りも必要。
- ②既に取り組んでいる人がいる。
- ③ドローン、田植え機、トラクター使用している。しかし、電波届かないところがある。また、自動給水装置使っているところがある。
- ⑥ヒマワリ油に取り組んでいる女性がいる。大企業が提携してくれるなら取り組みたい。
- ⑦多面的機能保全活動組織の積極的な活動により、土地所有者と担い手が共同で農用地、水路、畦畔、農道等の定期的な点検や維持保全作業等を行い、保全管理に取り組む。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 12 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農		49.7 ha	0.0 ha		1.5 ha	0.0 ha	担い手A	
2	認農		11.3 ha	0.0 ha		0.0 ha	0.0 ha	担い手B	
3	認農		4.6 ha	0.0 ha		0.0 ha	0.0 ha	担い手C	
4	認農		3.4 ha	0.0 ha		0.0 ha	0.0 ha	担い手D	
5	認農		0.0 ha	0.0 ha		0.0 ha	0.0 ha	担い手E	
6	認農		1.4 ha	0.0 ha		0.3 ha	0.0 ha	担い手F	
7	認農		1.2 ha	0.0 ha		0.2 ha	0.0 ha	担い手G	
8	認農		0.0 ha	0.0 ha		0.0 ha	0.0 ha	担い手H	
9	認農		0.2 ha	0.0 ha		0.2 ha	0.0 ha	担い手I	
10	認農		0.2 ha	0.0 ha		0.0 ha	0.0 ha	担い手J	
11	認農		0.1 ha	0.0 ha		0.0 ha	0.0 ha	担い手K	
12	認農		0.1 ha	0.0 ha		0.0 ha	0.0 ha	担い手L	
13	認農		0.0 ha	0.0 ha		0.1 ha	0.0 ha	担い手M	
14	認農		0.0 ha	0.0 ha		0.1 ha	0.0 ha	担い手N	
15	到達		6.8 ha	0.0 ha		3.3 ha	0.0 ha	利用者	
16	利用者		6.8 ha	0.0 ha		0.6 ha	0.0 ha	利用者	
17	利用者		0.4 ha	0.0 ha		0.3 ha	0.0 ha	利用者	
18	利用者		0.3 ha	0.0 ha		0.3 ha	0.0 ha	利用者	
19	利用者		0.3 ha	0.0 ha		0.3 ha	0.0 ha	利用者	
20	利用者		0.1 ha	0.0 ha		0.3 ha	0.0 ha	利用者	
21	利用者		0.3 ha	0.0 ha		0.2 ha	0.0 ha	利用者	
22	利用者		0.9 ha	0.0 ha		0.2 ha	0.0 ha	利用者	
23	利用者		0.0 ha	0.0 ha		0.2 ha	0.0 ha	利用者	
24	利用者		0.2 ha	0.0 ha		0.2 ha	0.0 ha	利用者	
25	利用者		0.3 ha	0.0 ha		0.2 ha	0.0 ha	利用者	
26	利用者		0.8 ha	0.0 ha		0.2 ha	0.0 ha	利用者	
27	利用者		0.2 ha	0.0 ha		0.2 ha	0.0 ha	利用者	
28	利用者		0.2 ha	0.0 ha		0.2 ha	0.0 ha	利用者	
29	利用者		0.0 ha	0.0 ha		0.1 ha	0.0 ha	利用者	
30	利用者		1.0 ha	0.0 ha		0.1 ha	0.0 ha	利用者	
31	利用者		0.2 ha	0.0 ha		0.1 ha	0.0 ha	利用者	
32	利用者		0.1 ha	0.0 ha		0.1 ha	0.0 ha	利用者	
33	利用者		0.1 ha	0.0 ha		0.1 ha	0.0 ha	利用者	
34	到達		0.1 ha	0.0 ha		0.1 ha	0.0 ha	利用者	
35	利用者		0.0 ha	0.0 ha		0.1 ha	0.0 ha	利用者	
36	利用者		0.1 ha	0.0 ha		0.1 ha	0.0 ha	利用者	
37	利用者		0.1 ha	0.0 ha		0.1 ha	0.0 ha	利用者	
38	利用者		2.7 ha	0.0 ha		0.1 ha	0.0 ha	利用者	
39	利用者		1.7 ha	0.0 ha		0.1 ha	0.0 ha	利用者	
40	利用者		0.7 ha	0.0 ha		0.1 ha	0.0 ha	利用者	
41	利用者		0.1 ha	0.0 ha		0.1 ha	0.0 ha	利用者	
42	利用者		0.1 ha	0.0 ha		0.1 ha	0.0 ha	利用者	
43	利用者		0.6 ha	0.0 ha		0.1 ha	0.0 ha	利用者	
44	利用者		0.0 ha	0.0 ha		0.1 ha	0.0 ha	利用者	
45	利用者		0.1 ha	0.0 ha		0.1 ha	0.0 ha	利用者	
46	利用者		1.0 ha	0.0 ha		0.1 ha	0.0 ha	利用者	
47	利用者		0.0 ha	0.0 ha		0.0 ha	0.0 ha	利用者	
48	利用者		0.0 ha	0.0 ha		0.0 ha	0.0 ha	利用者	
49	利用者		0.0 ha	0.0 ha		0.0 ha	0.0 ha	利用者	
50	利用者		0.0 ha	0.0 ha		0.0 ha	0.0 ha	利用者	
51	利用者		0.0 ha	0.0 ha		0.0 ha	0.0 ha	利用者	
52	利用者		0.0 ha	0.0 ha		0.0 ha	0.0 ha	利用者	
53	利用者		0.0 ha	0.0 ha		0.0 ha	0.0 ha	利用者	
54	利用者		0.4 ha	0.0 ha		0.0 ha	0.0 ha	利用者	
55	利用者		0.0 ha	0.0 ha		0.0 ha	0.0 ha	利用者	
56	利用者		0.0 ha	0.0 ha		0.0 ha	0.0 ha	利用者	
57	利用者		0.0 ha	0.0 ha		0.0 ha	0.0 ha	利用者	
58	利用者		0.0 ha	0.0 ha		0.0 ha	0.0 ha	利用者	
59	認農		0.0 ha	0.0 ha		2.0 ha	0.0 ha	A6	若柳中部
60	認農		0.3 ha	0.0 ha		1.4 ha	0.0 ha	A7	若柳中部
61	認農		0.9 ha	0.0 ha		2.4 ha	0.0 ha	A8	若柳中部
62	認農		0.0 ha	0.0 ha		0.0 ha	47.5 ha	P5	若柳中部
63	認農		0.0 ha	0.0 ha		0.0 ha	42.5 ha	P1	若柳中部